

宿泊業・飲食業向け

生産性向上 ワークショップ



テーマ「生成AI活用による業務効率化」

こんな課題を解決しませんか？

- ・人手不足対策やコスト削減に向けて何から手をつければ良いかわからない
- ・手作業をIT・DXの活用で効率化したい
- ・生成AIの活用で店舗・事務オペレーションを改善したい
- ・業務フローを見直したい
- ・省力化機器の導入により従業員の残業を削減したい
- ・労働生産性を向上させたい

2025. **11.6** (木)
13:30 ~ 16:00

会場 旭川リサーチセンター 研修室
旭川市緑が丘東1条3丁目1-6 TEL: 0166-68-2820

対象者 宿泊業・飲食業をはじめとするサービス業の
経営者及び管理者、従業員等

参加無料

定員 10 名



◁◁申込方法（メール・WEB）は裏面

講師・ファシリテーター

ITコーディネータ
(よろず支援拠点コーディネーター)
BLUESHEEP株式会社
代表取締役 杉本 英範氏

第1部 13:30~14:30

「既存業務の洗い出しに
よる課題の発見と共有」
講義およびセルフワーク①

第2部 14:40~15:50

「具体的な解決策の
検討と実践」

講義およびセルフワーク②

第3部 15:50~16:00

情報提供

人材育成コーチング（専門家派遣）について

【主催】北海道

【実施者】公益財団法人北海道中小企業総合支援センター

あらゆる業種において人手不足が常態化する中、生産性向上の取り組みで業務の効率化等を図ることにより、少しでも人手不足感を解消することが求められています。

本ワークショップでは、宿泊業及び飲食業をはじめとしたサービス業を営む皆様を対象に、現在、手作業で行っている非効率的な業務の洗い出し等による課題の発見や、その課題の具体的な解決策の検討と実践の在り方等について学びます。

講師紹介

BLUESHEEP株式会社 代表取締役 杉本 英範 氏

大学院修了後、東京のベンチャーソフトウェア企業に就職し、システムエンジニアとして従事。エンジニア時代に運送業、旅行業、営業系、銀行系など大小さまざまなシステム開発の現場を経験。同社で開発した営業支援スマホアプリの販促のため、札幌支店の支店長を拝命し支店の立上げから従事。

札幌支店勤務時、道内の中小企業で IT に関する知識を持つ社員の確保が難しいという声を聞き、北海道の IT 利活用促進のため、2015 年に企業に寄り添う IT コンサルタントとして札幌で独立。独立後は IT コーディネータの資格も取得し、体系的な知識と日々の企業内にある問題解決の経験を積み重ね、現在では、企業の顧問や IT の導入支援から、経営団体などでセミナーの講師などで活動中。

下記記入欄に必要事項をご記入の上、メールまたは FAX 等でお申込みください。

参加申込書（旭川会場）

事業者名				
所在地	〒			
事業内容				
参加者	所属		氏名	
	所属		氏名	
連絡先	TEL	() -	Mail	

専門家派遣のご案内

当センターでは、生産性向上に向けた取り組みを実践する社内人材の育成を目的に、最大 3 回まで無料で専門家を派遣します。詳細は下記までお問い合わせください。

【派遣専門家】

技術士、エネルギー管理士、中小企業診断士、IT コーディネータ、生産管理・現場改善の実践者、衛生管理・品質管理の指導員、他

【申込み・お問い合わせ先】

公益財団法人北海道中小企業総合支援センター 経営支援部 担当：澤村、水葉
〒060-0001 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目 経済センタービル 9 階
TEL：011-232-2402 FAX：011-232-2011 Mail：keieishien@hsc.or.jp



Web 申込みはこちら

本事業は、「電源立地地域対策交付金」により実施しています。